

地中熱を利用するための、高速掘削機。

SONIC DRILL(ソニックドリル)SD-150D

東亜利根ボーリング(株)がSONIC DRILL社との技術提携による画期的な高速掘削機

高速掘削機(ソニックドリル)は掘削に関するさまざまなニーズに応えます。

SONIC DRILLとは

ソニックドリルは、ビットの先端に回転と振動を与えて掘削する方法であり、従来のロータリー工法よりもはるかに高速な掘削を可能にした掘削方法です。

SONIC DRILLの特徴

- 特殊振動工法によりあらゆる地層に対応
- 高速掘削が可能
- 低振動、低騒音工法
- 振動の圧密効果により廃土が少ない

SONIC DRILLの用途

- 地中熱採熱孔掘削
- 水井戸掘削
- 土壌汚染対策掘削
- アース接地孔掘削など



TONE SONIC DRILL SD-150Dの仕様

機械本体寸法	
全長	5.673m
高さ(格納時)	2.795m
(作業時)	7.740m(ドライブヘッドを立てた状態)
幅	2.350m
重量	12.5t

TONE SONIC DRILL SD-150Dの能力

出力	146ps/1,800min ⁻¹
フィード力(引上げ、押し下り)	78.5kN
フィードストローク	4.85m
回転数	0~80min ⁻¹
回転トルク	右4,900Nm、左5,900Nm



DAITCH CONSULTANT Co.,Ltd.

大地コンサルタント株式会社

■本社 / 〒070-0054 旭川市4条西2丁目1番12号

TEL.0166-22-7341 FAX.0166-22-9333

■札幌支社 / 〒064-0916 札幌市中央区南16条西12丁目3番17号

TEL.011-520-0556 FAX.011-520-0560

クリーンなエネルギーで
CO₂排出量とランニングコストを
大幅に削減!

環境にやさしい冷暖房、給湯、消雪
地中熱利用ヒートポンプシステム

特殊振動機構を使用した最新鋭の掘削機 SD-150D

DAITCH

DAITCH CONSULTANT Co.,Ltd.

CO₂ 排出を減らし、ランニングコストを大幅に削減するクリーンなエネルギーです

地中熱を利用したヒートポンプシステム

地中熱利用ヒートポンプシステムは、省エネ性が高く低コストで冷暖房・給湯・消雪が可能であり、ヒートアイランド現象の緩和や地球温暖化対策につながるCO₂排出量の削減などに効果があります。

地中の熱エネルギーを熱源とするヒートポンプシステムは、地中の温度が一年を通じて変化が少ないことから地中熱利用ヒートポンプシステムでは、夏は地中熱を利用し冷房等を行い排出熱を地中で放出し、冬は地中熱をヒートポンプで昇温させ、暖房等を行うことができます。



当社は、最新鋭の掘削システム、ソニックドリル『SD-150D』を導入し大地に眠る無尽蔵の自然エネルギー『地中熱』の有効利用を推進しています。



ヒートポンプシステムの仕組み

地中熱利用ヒートポンプシステムを最適環境で利用した場合

- ・自然のエネルギーと高効率のヒートポンプで冷暖房等を行うので、灯油・電気・ガス式などの熱源に比べて**大幅に低いランニングコスト**を実現できます。
- ・燃焼過程がないので、**CO₂**や有害ガスを排出しません。
- ・冷房時の排熱を大気に放出しないため、**地球温暖化**を抑制できます。
- ・地下水を汲み上げることがないので、地盤沈下や地下水位低下、土壤汚染などの環境破壊の心配がありません。
- ・気候変動や日照時間などに左右されずいつでも**安定したエネルギー**が得られます。
- ・燃料の補給不要、簡単操作しかも安全・クリーン。

※ヒートポンプシステムには「**地中熱源**」の他に、空気熱源、排温熱源などを利用するシステムがあります。